平成23年6月9日
東 急 不 動 産 株 式 会 社
株式会社東急リゾートサービス

～　北関東の那須で展開する震災支援活動と社会貢献　～

那須国際カントリークラブを舞台に

『フィランスロピー・チャリティーゴルフ大会』、『栃木県プロゴルフ選手権』、

若手ゴルファーの登竜門『東急那須リゾート　JGTOチャレンジⅠ』を相次ぎ、開催

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、社長：金指潔）と株式会社東急リゾートサービス（本社：東京都渋谷区、社長：有馬　修）は、北関東の那須国際カントリークラブにて、震災支援として、6／13に「フィランスロピー・チャリティーゴルフ大会」、6/14に「第18回栃木県プロゴルフ選手権大会」を開催、さらにその2週間後の6／30～7／1には、社会貢献として、若手ゴルファーの育成を目的に、「東急那須リゾート　JGTOチャレンジⅠ」を開催致します。

◆フィランスロピー・チャリティーゴルフ大会

日本プロゴルフ協会（以下「PGA」）の社会貢献活動の一環として2000年より始まったフィランスロピーは、今年で12年目を迎え、毎年日本各地で開催されております。那須国際ゴルフクラブでは本ゴルフ大会を「地域に密着したプロゴルフ活動を通じて、ゴルフの普及と社会貢献に努める。」といったPGAの主旨に賛同し、東日本大震災後初の大会として開催し、集まった金額を義援金として那須町に寄付します。

◆地元ゴルファーを対象とした栃木県プロゴルフ選手権

今年で18回目を迎える栃木県プロゴルフ選手権は、栃木のゴルフ場で県内のプロゴルフ会会員や研修生が参加し、地元ゴルファーの技術面でのレベルアップや、ゴルフを通じ、マナーや礼節を習得させるなど、アマチュアゴルファーの育成を図ります。栃木県プロゴルフ選手権で優勝した選手は、2週間後に、同じ那須国際ゴルフクラブにて行われる、JGTOチャレンジⅠへの出場権を与えられます。

◆有望な若手ゴルファーが挑戦する、東急那須リゾート　JGTOチャレンジⅠ

『東急那須リゾート　JGTOチャレンジⅠ』は、JGTO（日本ゴルフツアー機構）が主催するチャレンジトーナメントの１つで、歴代優勝者に、現在もツアートーナメントの最前線で活躍している片山晋吾選手や藤田寛之選手など、多くの選手が名を連ねており、2008年の池田勇太選手の活躍ぶりは記憶に新しいところです。那須国際カントリークラブでの開催は、那須地区で唯一の男子プロゴルフツアー公式競技となります。

※　チャレンジトーナメント　※
プロのレギュラーツアー（1部トーナメント）への出場資格を持たない新人選手や、惜しくもシード権を逃した選手達がレギュラーツアー出場資格獲得を目指して参加するトーナメント

当大会は、明日のスターを夢見る若手ゴルファーの登龍門です。また、シード権を失ったベテランゴルファーも復活の機会を狙って参加しますので、見応えある、各プレイヤーの真摯でハイレベルな最高の技術の競演が期待されます。

東急不動産は、若手ゴルファーの育成と自社ゴルフ場における地元ゴルファーの参加を通じて、ゴルファーの成長循環の基盤整備と地域貢献に取り組んでいます。「那須国際カントリークラブ　トライフィールド」においても、将来の世界に通用するゴルファーを育成し、ゴルフ界の活性化と発展に繋げたいという想いで、「那須東急リゾート　夏休みジュニアレッスン」を毎年夏に、開催しています。

◆那須国際カントリー倶楽部

東急那須リゾートは、那須御用邸に隣接し、那須連山の裾野に展開する希少な高原リゾートです。雄大な那須連山の裾野の自然林に囲まれた18ホールは、絶妙なアンジュレーションが戦略性に富み、挑戦意欲を掻き立てます。グリーンは大きなワングリーンで、芝目、傾斜が強く、上につけると下りのパットが困難になるため、アプローチは正確性が必要となります。一度プレーすると、忘れられない味のあるグリーンです。

◆ フィランスロピー・チャリティーゴルフ大会　実施概要

○ 開 催 日：2011年6月13日（月）
○ 開催場所　　：那須国際カントリークラブ
○ 主　　催　　：栃木県プロゴルフ会

◆ 栃木県プロゴルフ選手権大会　実施概要

○ 開 催 日：2011年6月14日（火）
○ 開催場所　　：那須国際カントリークラブ
○ 主　　催　　：栃木県プロゴルフ会

◆ 東急那須リゾートＪＧＴＯチャレンジⅠ　実施概要

○ 開 催 日：2011年6月30日（木）～7月1日（金）の2日間
　□6月30日　　：予選ラウンド
　□7月1日　　：決戦ラウンド
○ 開催場所　　：那須国際カントリークラブ
○ 観戦費用　　：無料
○ 主　　催　　：社団法人　日本ゴルフツアー機構

◇那須国際カントリークラブ（左：2番ホール、右：4番ホール）

◇東急那須リゾート（那須国際カントリークラブ）